

## イベント参戦報告書

氏名	八木 智	開催日	平成30年6月30・7月1日
参加イベント名	2018 鈴鹿クラブマンレース第4戦		
車種	V I T A O 1	車両型式	V I T A O 1
参加クラス	クラブマンスポーツ	路面状況	ドライ
成績	5位	参加台数	22台
タイヤ銘柄・サイズ	F→R ヨコハマ ネオバAD08 195/55/15R		
今回使用の商品名	ENG:ワルツァー OW-20、T/M:AK-6 Extreme Manual		
主なセッティング変更箇所	岡山国際仕様ダンパー	→	鈴鹿仕様ダンパー

オイル関係報告	エンジンの回り、トルク感共に問題なし	
	改善要望	

イ ベ ント の 報 告
<p>SUZUKA RACE of ASIAのサポートレースのため、観客も多くもり上がった大会でした。</p> <p>金曜日の公開練習（6/29）</p> <p>1本目、2本目と車の動きは良く、コーナースピードは満足いくものでしたが、エンジンが少し回らない。3本目、オイル交換をしてコースイン。1週目からエンジンのフィーリングが良く、上まで回っているのが良くわかりました。しかし、新型エンジンを積んでいる車両にはヘアピン後ついていくことが精一杯でスリップを使っても差が縮まらない。予選で少しでも前に出る工夫が必要だと感じました。</p> <p>予選（6/30）</p> <p>16:25分から20分間の予選がスタート。コースイン後、マシンのチェックし、予選アタックを開始し、デグナー辺りでまさかの赤旗！10分程で予選が再開され、即アタック、チームメイトのNo.72のスリップをを使いつつ走行していましたが、200Rでチームメイトが痛恨のシフトミス！スプーンで内側からNo.72をパスし、タイムは2'29.461で22台中3位でした。旧型エンジンの中では1位をとれたので上出来です。</p> <p>決勝（7/1）</p>

9 : 40から10LAPで競われた。

さすが「GT ASIA」のサポートレースだけあり、グリッド整列後にグリッドウォークがあり、たくさんの人で賑わい、スタート前の選手のテンションも上がっていく。

フォーメーションラップが終わり、シグナルオフでスタート！クラッチミートは良かったもののP. Pの車両が止まっている、交わしながらシフトアップしていく。No.78車両の加速が良く抜かれ、3番手で1コーナーへ、二番手のNo.79についていこうと頑張るが、バックストレートでNo.77にホームストレートでNo.71に続けて抜かれる、先頭集団から離されまいと必死についていった。3週目、トップ争いをしていたNo.79とNo.71が130Rで接触！トップ3が入れ替わるも自身の順位は変わらず5位を走行。8週目、No.78を1コーナーでオーバーテイク。9週目、No.77にヘアピンでオーバーテイクを仕掛けるも抜けず、ファイナルラップにNo.77に再度ヘアピンでオーバーテイクを仕掛けたところ、失敗。No.77のスリップを使ったNo.78にも抜かれ5番手に後退し、そのまま5位でチェッカーを受けました。今回のレースは、悔しい結果となりましたが、次戦でリベンジできるよう精進します。